



令和8年8月7日

戸塚環境センター

戸塚環境センターの火災の原因が特定されました

令和8年5月13日に戸塚環境センター破砕機内部で発生した火災の原因を確認するため、下記のとおり消防局による現地調査を実施し、原因が特定されました。

記

1 調査概要

- (1) 調査日時：令和8年5月15日（金）
- (2) 調査者：川口市消防局
- (3) 調査内容：火災発生時に炎を確認した破砕機内部のごみ屑の調査

2 現地調査の結果

- (1) 出火原因：破砕処理中に外部からの衝撃が加わったことにより、充電式のリチウムイオン電池が破損し、内部でショートが発生したため、周りのごみに燃え移ったもの。
- (2) 調査結果：発火源は破砕機内部にごみとして混入した充電式のリチウムイオン電池と特定された。（別添：画像①）
なお、出火時に監視カメラ映像でも、破砕機内部から火が上がっている様子が確認できました。（別添：画像②）

3 市民の皆様へのお願い

今回の火災の原因が、ごみに混入していた充電式のリチウムイオン電池であることが特定されました。原因は不明ですが、令和7年1月にも朝日環境センターにおいて火災があり、施設の稼働を長期間停止せざるを得ない事態となりました。ごみ処理施設における火災は、施設に甚大な被害を与え、市民生活へ大きな影響を及ぼします。

市民の皆様には、充電して使用する製品（モバイルバッテリー、ハンディファン、加熱式・電子タバコ、ワイヤレスイヤホン、電動シェーバー等）を捨てる際は、端子部分をテープなどで覆い、絶縁したうえで、必ず月2回の金属類の日に資源物ステーションに排出していただきますよう、改めてお願い申し上げます。